

## 平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成22年11月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 セック

コード番号 3741 URL <http://www.sec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 秋山 逸志

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 中川 美和子

TEL 03-5491-4770

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第2四半期の業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	1,271	△4.4	△25	—	10	△84.9	△36	—
22年3月期第2四半期	1,330	22.9	31	—	66	—	37	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	△14.19	—
22年3月期第2四半期	14.81	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	3,851	3,402	88.3	1,329.12
22年3月期	4,113	3,517	85.5	1,373.98

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 3,402百万円 22年3月期 3,517百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年3月期の業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,960	4.8	150	24.8	220	9.3	90	△22.2	35.16

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、[添付資料]4ページ「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(注)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期2Q	2,560,000株	22年3月期	2,560,000株
② 期末自己株式数	23年3月期2Q	176株	22年3月期	176株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期2Q	2,559,824株	22年3月期2Q	2,559,824株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定については、[添付資料]3ページ「当四半期の業績等に関する定性的情報」(3)業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. その他の情報 .....	4
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	4
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	4
3. 四半期財務諸表 .....	5
(1) 四半期貸借対照表 .....	5
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(第2四半期累計期間) .....	6
(第2四半期会計期間) .....	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
4. 補足情報 .....	9
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における我が国情報サービス業の業況は、経済産業省「特定サービス産業動態統計」によると、平成22年4月以降の月別売上高は平成22年7月まで14ヶ月連続で前年同月比減少し、8月は若干増加になりましたが、IT需要は依然として低迷していると推察されます。加えて当社事業分野では、競争入札やコンペが増加し受注の見通しが立てにくく、事業環境は引き続き厳しい状況が続きました。

こうした傾向の中、当社は重点テーマであります営業力強化による潤沢な商談の確保に努めるとともに経費削減に取り組んで参りました。この結果、受注高は前年同期を上回りましたが、多くの商談が第2四半期累計期間の後半に受注が確定したため売上高が伸びず、前年同期比で減収減益となりました。

ビジネスフィールド（以下、ビジネスフィールドを「BF」と省略）別には、モバイルネットワークBFは、移動体通信事業者向けのAndroidなどのオープンプラットフォームに関するコアテクノロジーサービスとネットワーク管理の技術アプリケーションが堅調で、売上高は166百万円（前年同期比37.6%増）となりました。ワイヤレスBFは、Androidを搭載したスマートフォンのエンベデッドソフトウェアが堅調で、売上高は544百万円（前年同期比2.8%減）となりました。インターネットBFは、不況の影響による開発計画の縮小や延期などが継続し、売上高は227百万円（前年同期比7.1%減）となりました。社会基盤システムBFは、防衛などの大型技術アプリケーションの開発が完了したため、売上高は120百万円（前年同期比48.9%減）となりました。宇宙先端システムBFは、宇宙分野での開発計画に一部縮小があったものの、研究機関向け技術アプリケーションが加わり、売上高は146百万円（前年同期比1.1%増）となりました。

この結果、全社売上高に占める割合は、モバイルネットワークBF、ワイヤレスBF、宇宙先端システムBFが増加し、その他のBFが減少しております。

ソリューションビジネスは、地上デジタル放送用組込みソフトウェア（製品名：airCube）の販売などにより、売上高は65百万円と前年同期を上回りました。

当第2四半期累計期間の製品開発・研究開発活動としては、地上デジタル放送用組込みソフトウェア（製品名：airCube）のAndroid版を開発中であります。また、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）からのロボットに関する受託事業はほぼ計画どおりに進捗し、新たに環境エネルギー分野の共同研究を受託いたしました。

本社移転につきましては、7月に予定どおり完了いたしました。これに伴い、営業費用として20百万円、特別損失として固定資産除却損12百万円、移転関連費用44百万円を計上いたしました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高1,271百万円（前年同期比4.4%減）、営業損失25百万円（前年同期は営業利益31百万円）、経常利益10百万円（前年同期比84.9%減）、四半期純損失36百万円（前年同期は四半期純利益37百万円）となりました。

#### ビジネスフィールド（BF）別売上高

ビジネスフィールド	前第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
モバイルネットワーク	121,194	9.1	166,816	13.1
ワイヤレス	560,558	42.1	544,619	42.8
インターネット	244,572	18.4	227,310	17.9
社会基盤システム	235,523	17.7	120,286	9.5
宇宙先端システム	145,092	10.9	146,618	11.5
ソリューション	23,202	1.8	65,568	5.2
計	1,330,144	100.0	1,271,220	100.0

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

## (2) 財政状態に関する定性的情報

### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末の総資産は、前事業年度末に比べ262百万円減少し、3,851百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少219百万円によるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ147百万円減少し、449百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金の減少85百万円、支払手形及び買掛金の減少69百万円によるものであります。

純資産は、四半期純損失、配当金支払いによる減少などの結果、前事業年度末に比べ114百万円減少し、3,402百万円となりました。自己資本比率は前事業年度末の85.5%から88.3%となりました。

### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末と比べ76百万円減少して、四半期末残高は1,776百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において営業活動の結果得られた資金は75百万円となりました。これは主に、税引前四半期純損失57百万円、役員退職慰労引当金の減少85百万円、仕入債務の減少69百万円による減少、売上債権の減少224百万円、未払金の増加46百万円による増加の結果であります。前年同期と比較して191百万円の収入減となりました。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において投資活動の結果支出した資金は72百万円となりました。これは主に、差入保証金の払戻しによる収入85百万円、有形固定資産の取得による支出61百万円、差入保証金の差入による支出47百万円、無形固定資産の取得による支出45百万円によるものであります。前年同期は76百万円の収入でした。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において財務活動の結果支出した資金は76百万円となりました。これは、配当金支払いによる支出76百万円によるものであります。前年同期と比較して25百万円の支出増となりました。

## (3) 業績予想に関する定性的情報

当第2四半期会計期間における業績は概ね計画どおりに推移しており、通期の業績予想につきましては、平成22年8月9日の平成23年3月期第1四半期決算短信発表時に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

## 2. その他の情報

### (1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

### (2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### ・資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第2四半期累計期間の営業損失は203千円増加、経常利益は203千円減少、税引前四半期純損失は11,375千円増加しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は11,171千円であります。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,776,205	1,852,365
受取手形及び売掛金	649,632	869,338
その他	291,153	130,087
流動資産合計	2,716,992	2,851,791
固定資産		
有形固定資産	82,000	32,073
無形固定資産	66,489	56,024
投資その他の資産		
長期預金	500,000	500,000
前払年金費用	2,367	945
その他	483,614	672,655
投資その他の資産合計	985,981	1,173,601
固定資産合計	1,134,472	1,261,698
資産合計	3,851,464	4,113,490
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,258	87,297
短期借入金	36,000	36,000
未払法人税等	7,332	25,913
賞与引当金	169,000	188,000
その他	174,437	139,063
流動負債合計	405,029	476,274
固定負債		
役員退職慰労引当金	34,209	120,066
資産除去債務	9,922	—
固定負債合計	44,131	120,066
負債合計	449,160	596,340
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	477,300	477,300
資本剰余金	587,341	587,341
利益剰余金	2,339,064	2,452,170
自己株式	△218	△218
株主資本合計	3,403,487	3,516,593
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,183	556
評価・換算差額等合計	△1,183	556
純資産合計	3,402,303	3,517,150
負債純資産合計	3,851,464	4,113,490

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	1,330,144	1,271,220
売上原価	995,639	980,182
売上総利益	334,504	291,038
販売費及び一般管理費	302,549	316,285
営業利益又は営業損失(△)	31,955	△25,247
営業外収益		
受取利息	4,475	5,713
受取配当金	155	320
補助金収入	27,891	24,739
その他	5,932	8,568
営業外収益合計	38,454	39,341
営業外費用		
支払利息	425	418
為替差損	2,851	2,911
不動産賃貸費用	863	744
営業外費用合計	4,140	4,073
経常利益	66,269	10,020
特別損失		
固定資産除却損	—	12,326
本社移転費用	—	44,280
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	11,171
特別損失合計	—	67,778
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	66,269	△57,757
法人税、住民税及び事業税	19,012	1,890
法人税等調整額	9,335	△23,336
法人税等合計	28,347	△21,446
四半期純利益又は四半期純損失(△)	37,921	△36,311



(第2四半期会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	691,517	638,801
売上原価	501,774	461,889
売上総利益	189,742	176,912
販売費及び一般管理費	146,960	144,403
営業利益	42,781	32,508
営業外収益		
受取利息	2,379	2,935
補助金収入	14,771	12,769
その他	2,848	4,220
営業外収益合計	20,000	19,924
営業外費用		
支払利息	253	251
為替差損	2,042	1,459
不動産賃貸費用	484	475
営業外費用合計	2,780	2,186
経常利益	60,001	50,246
特別損失		
固定資産除却損	—	12,326
本社移転費用	—	44,280
特別損失合計	—	56,606
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	60,001	△6,359
法人税、住民税及び事業税	18,067	945
法人税等調整額	6,702	△2,481
法人税等合計	24,770	△1,536
四半期純利益又は四半期純損失(△)	35,231	△4,823

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	66,269	△57,757
減価償却費	37,696	45,135
固定資産除却損	—	12,326
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,000	△19,000
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,002	△85,857
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△1,137	—
受取利息及び受取配当金	△4,630	△6,033
支払利息	425	418
売上債権の増減額 (△は増加)	321,028	224,434
仕入債務の増減額 (△は減少)	△16,270	△69,038
未払金の増減額 (△は減少)	△7,837	46,468
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△5,367	△17,256
その他	△28,130	15,174
小計	365,047	89,013
利息及び配当金の受取額	4,467	6,095
利息の支払額	△425	△414
法人税等の支払額	△101,575	△19,166
営業活動によるキャッシュ・フロー	267,513	75,527
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	100,000	300,000
定期預金の預入による支出	—	△300,000
有形固定資産の取得による支出	△3,147	△61,965
無形固定資産の取得による支出	△17,598	△45,173
投資有価証券の取得による支出	△3,037	△3,116
差入保証金の差入による支出	—	△47,471
差入保証金の回収による収入	—	85,511
投資活動によるキャッシュ・フロー	76,216	△72,216
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	100,000	150,000
短期借入金の返済による支出	△100,000	△150,000
配当金の支払額	△51,162	△76,559
財務活動によるキャッシュ・フロー	△51,162	△76,559
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,851	△2,911
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	289,715	△76,159
現金及び現金同等物の期首残高	1,617,202	1,852,365
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,906,918	1,776,205

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社は単一セグメントであるため、ビジネスフィールド別に記載しております。

①生産実績

当第2四半期累計期間の生産実績をビジネスフィールド別に示すと次のとおりであります。

ビジネスフィールド	金額 (千円)	前年同四半期比 (%)
モバイルネットワーク	123,640	159.5
ワイヤレス	411,631	94.4
インターネット	182,585	108.5
社会基盤システム	91,986	54.5
宇宙先端システム	108,983	107.9
ソリューション	61,354	139.1
合計	980,182	98.4

(注) 1. 金額は製造原価によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注状況

当第2四半期累計期間の受注状況をビジネスフィールド別に示すと次のとおりであります。

ビジネスフィールド	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
モバイルネットワーク	175,518	137.1	95,726	114.7
ワイヤレス	655,503	128.5	215,677	167.9
インターネット	301,228	113.5	148,290	156.4
社会基盤システム	172,450	47.6	82,531	35.0
宇宙先端システム	127,410	65.2	67,882	97.6
ソリューション	118,465	164.9	87,573	165.4
合計	1,550,578	101.1	697,681	104.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

### ③販売実績

当第2四半期累計期間の販売実績をビジネスフィールド別に示すと次のとおりであります。

ビジネスフィールド	金額（千円）	前年同四半期比（％）
モバイルネットワーク	166,816	137.6
ワイヤレス	544,619	97.2
インターネット	227,310	92.9
社会基盤システム	120,286	51.1
宇宙先端システム	146,618	101.1
ソリューション	65,568	282.6
合計	1,271,220	95.6

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前第2四半期累計期間及び当第2四半期累計期間の主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	
	金額（千円）	割合（％）	金額（千円）	割合（％）
パナソニック モバイルコミュニケーションズ株式会社	197,024	14.8	247,040	19.4
ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社	169,847	12.8	178,088	14.0
株式会社NTTデータMSE	144,161	10.8	—	—

(注) 当第2四半期累計期間の株式会社NTTデータMSEにつきましては当該割合が100分の10未満のため記載を省略しております。